

平成30年度 飛騨市支えあいヘルパー養成講座受講申請書

平成30年度 飛騨市支えあいヘルパー養成講座を受講したいので申請します。
 また、この養成講座修了後、飛騨市及び飛騨市社会福祉協議会が管理する修了者名簿及び飛騨市福祉人材バンクに登載されることについて同意します。

平成31年 月 日

社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会 会長 竹本 一久 様

氏名 _____ 印

ふりがな			
受講者氏名			
生年月日	昭・平 年 月 日 (歳)	性別	男 ・ 女
住 所	飛騨市		
電話番号	電 話	携 帯	
保 有 資 格 (注2)	介護福祉士 ・ 介護支援初任者 (旧ホームヘルパー2級) ・ 看護師 社会福祉士 ・ その他 ()		
実習免除資格	介護福祉士 ・ 介護支援初任者 (旧ホームヘルパー2級) ・ 看護師 社会福祉士 ・ 精神保健福祉士 ・ 介護相談員		
備 考			

注1 記入又は該当するものに○を付けてください。(楷書で記入してください。)

注2 保有資格があり、実習免除を希望される方は該当資格の修了証のコピーを添付してください。

注3 本講座を受講するにあたり身体的状況等で配慮を必要とする場合はその旨を備考欄に記入してください。

事務局使用欄

事務局長	合議	担当者

平成30年度飛騨市支えあいヘルパー養成講座開催要綱

(目 的)

1. この要綱は、平成27年度改正介護保険法における介護予防・日常生活支援総合事業に基づいて飛騨市内で運営される基準緩和型サービスの担い手として従事する者を養成することを目的として飛騨市の委託を受けて実施する講座の内容を定めることを目的とする。

(名 称)

2. 本講座の名称は「飛騨市支えあいヘルパー養成講座（以下「講座」という。）」という。

3. 運営主体 社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会（飛騨市受託事業）

4. 開催場所 飛騨市神岡町東町378 神岡町公民館 3階 会議室

5. 対象者 飛騨市に在住する18歳以上の方で、福祉に関心のある者とする。

6. 開催日時 (座 学) 平成31年3月8日(金)

9:30から15:00頃

(現場実習) 3月14日～ 3～4時間程度

7. 日 程 別紙カリキュラムによる

8. 実習免除 講座カリキュラム内の現場実習について、受講者が本講座以外の資格取得時等に高齢者福祉施設にて現場実習を受けている場合は本講座の現場実習について免除することができる。ただし、現場実習について免除を受けようとする者は現場実習のある資格を取得した証明書の写しを提出する必要がある。

下記の資格を有している者は実習を免除する。ただし実習の免除を受けよ

うとする者は資格を有していることを証明する書類を受講申請時に提出しなければならない。

- (1) 介護福祉士
- (2) 介護支援初任者（旧ホームヘルパー 2 級）
- (3) 看護師（准看護師含む）
- (4) 社会福祉士
- (5) 精神保健福祉士
- (6) 介護相談員

9. 受講料 無料

10. 受講申込 別紙受講申請書（様式第 1 号）を用いて飛騨市社会福祉協議会（支所を含む）に提出する。

11. 申込期限 平成 3 1 年 2 月 2 0 日（水）

12. 申込・問合せ先 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目 1 - 6 6 総合会館内
社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会
電話 0577-73-3214 FAX 0577-73-0711

13. この講座受講申込に際して、知り得た個人情報については、この講座受講及び飛騨市福祉人材バンク登録にのみ使用する。

14. そ の 他 修了者は、飛騨市福祉人材バンクに登載されるものとする。

カリキュラム

1 日目日程 平成 31 年 3 月 8 日 (金)

研修時間	テーマと講義内容	講師
9:30~9:45	◆開会 ・事務局長挨拶 ・オリエンテーション	社協事務局
9:45~10:45	◆超高齢社会をどう支えていくか	課長補佐兼地域医療係長 都竹 信也氏
10:45~11:00	休憩	
11:00~12:00	◆飛騨市の高齢者福祉制度	包括支援センター 課長補佐兼係長 中田 佳代子氏
12:00~13:00	昼食(60分間)昼食は各自お持ちください	
13:00~14:30	◆ホームヘルパーとは	まごの手 青山和弘氏 現支えあいヘルパー
14:30~15:00	・現場体験実習についてのオリエンテーション	社協事務局
2 日目日程 平成 31 年 3 月 14 日(木)~ 半日のみ		
3~4 時間程度	☆現場体験実習	市内福祉施設

2 日目の日程については後日調整します